



2学期を振り返って

～居場所感がある学校を目指して～

校長 高木 美穂

今年も残りわずかとなり、いよいよ年末が近づいてきました。今年は夏の猛烈な暑さの影響か、例年よりも冬の訪れが遅かったように思います。札幌管区気象台の発表によると「今シーズンは、厳しい寒さとなる日が少なく、例年よりも寒さがしのぎやすく感じられる可能性がある」とのこと。とはいえ、北海道の冬はこれからが本番。寒さ対策を万全に行い、体調管理には十分注意したいものです。

さて、今日で2学期が終わり、明日から冬季休業となります。保護者の皆様には、今学期も本校の教育活動にご理解とご協力をいただくとともに、子供たちの成長を支えていただきましたことに心より感謝申し上げます。

2学期の教育活動を振り返ってみますと、子供たちは、学習発表会や文化祭、高等部祭などの文化的行事、校外学習や宿泊行事、また、地域学習や交流及び共同学習、ALTやゲストティチャーを招いての学習などを通して、学校内外において多様な人々と関わり、多様な価値観に触れることで、日々、成長する姿を見せてくれました。先日、ある研修会に参加した際に、「多様な人との関わりは、社会に出たときの耐性を育む。文化や価値観など多様性を受け入れる経験の集積が大切」という話を聞きました。子供たちの学びにおいて、多様な人々と出会い、多様な価値観に触れることは、子供たちが「自立」する上で必要不可欠であることをあらためて感じたところです。

また、研修会の中で、「子供たちにとっての『居場所感』が大切である」という話がありました。「居場所」は、人のいる空間的な場所を指し、「居場所感」は、心の拠り所となる関係性や安心感がある環境下での感情のことで、「自分らしくいられる、役に立っている、受け入れられている」と感じる状態を指す心理学の用語です。日々の学校生活の中で、子供たちが、誰かの役に立っていると感じたり、人から頼りにされたり、居心地がよいと感じることができるよう「居場所感」が実感できること、それには、周囲の人との関係性が最も大切であると言われていました。

今後も、子供たちの「居場所感」を大切にしながら、学校教育目標「人とのつながりを大切にし、自分の考えを持ち、自分の考えを伝え、自分の考えをもとに行動できる人を育てる」ことを目指して、教職員一同、全力で取り組んでまいります。

3学期もどうぞよろしくお願いいたします。皆様、よいお年をお過ごしください。

小学部 学習発表会を終えて

令和5年10月7日(土)、小学部の学習発表会が本校体育館にて行われました。

今年度は、保護者以外の方の観覧も可能となり、関係機関、旧職員など多くの方たちが会場に駆けつけ、子供たちが発表する姿にあたたかい拍手や手拍子の応援をしてくださいました。

1・2年生の演目は、がまくんにお手紙が届くまでの間、スポーツチームはシュートを決め、楽器チームは素敵な演奏を頑張りました。1年生は初めての発表会でしたが、みんな落ち着いて練習どおりに発表できました。

3・4年生の演目は「ともだちの大切さ」をテーマに、きつね、おおかみ、うさぎなどの役になって、せりふや楽器演奏などに取り組みました。練習を通して、「ともだちの大切さ」を感じられたのではないのでしょうか。

5年生は宿泊研修で見学した「チームラボ」を自分たちの「花」や「魚」の世界で表現しました。文字を読んだり、ひもを引っ張ったり、大きな声で発表したりし、それぞれが作った作品がステージに飾られました。

6年生は「M-1 グランプリ」の中で、それぞれに課せられたミッションをクリアしたり、算数にダンス、マジックショーを披露したりして、一人一人の個性が輝いた発表となりました。

学習発表会では、日常の学習の成果が演目の発表の中で生かされています。子供たちは、いつもとは違う雰囲気の中でも、その成果をしっかりと発揮できました。保護者の皆様には、当日を迎えるに当たって、準備の段階から様々なご協力をいただきましたことに感謝申し上げます。ありがとうございました。【小学部主事 三和雪恵】



中学部 文化祭を終えて

令和5年10月28日(土)、久しぶりに中学部全員が体育館に集まりオープニングがスタートしました。

生徒会役員が考えたテーマ「Next stage～別次元の文化祭～」を紹介し、音楽で学習している曲「遠い日の歌」を歌、器楽、身体表現など自分の得意な方法で発表しました。中学部全員での合奏は圧巻で、その場が暖かな気持ちに包まれました。

中1は「踊る！まこよう大捜査線！」衣装を身につけ警察官になり安心・安全に過ごすためにどうしたらいいか、4つの部署に分かれて皆さんにわかりやすく説明しました。

中2は「VIVA！モンゴル」として宿泊研修で行ったJICA北海道で学んだモンゴルについて発表をしました。皆さんをシャガイ（モンゴルの占い）で占ったり、モンゴル相撲をしたり、教室に設置されたゲル（移動できる家）でモンゴルの文化に触れたりしていただきました。

中3は「まこようスポーツDAY」として授業で学習したポッチャとボウリングに参加していただいた保護者の方と生徒の対戦形式で行いました。どちらも白熱したゲームが繰り広げられ、最後まで勝負の行方がわからないドキドキするような展開のゲームも見られました。

普通学級はそれぞれ興味があることについて調べ、まとめた内容を発表しました。限られた時間の中で調べた3名の頑張りが教室内に掲示されました。

「日常の学習活動の成果を様々な形で発表する」という文化祭。見事に目標を達成することができたと思います。保護者の皆様には準備からのご協力、そして参観していただき本当にありがとうございました。【中学部主事 三浦綾】



第29回 高等部祭を終えて

令和5年11月29日(水)～12月1日(金)の日程で高等部祭を開催しました。今年のテーマは「ハンズ クラップ 高等部」。QUEEN の「We Will Rock You」をテーマ曲に生徒もお客さんも音楽に合わせて手拍子でリズムを刻み、笑顔あふれる3日間となりました。生徒たちは、最高の「おもてなし」ができるように準備段階から、精一杯取り組んできました。

1年生は「アトラクション」。サイコロを振り、出た目のゲームでお客さんと様々なゲームで対戦(射的、こより相撲、お絵かきクイズ等)しました。何度もゲームに挑戦するお客さんも多く、大変盛り上がりました。

2年生は「開閉会式と製品販売」。開会式の光と音のセレモニーは、光の世界を演出。音楽隊の演奏と相まってとても幻想的でした。製品販売では、様々な国の衣装に身を包み、おもてなしと会計に取り組みました。

3年生は「喫茶」。4年ぶりにイートインスペースを設け、注文された飲み物やケーキ等をお客さんにお届けしました。「いらっしゃいませ」「ありがとうございました」と笑顔で接客に取り組みました。また、卒業生が通う福祉事業所の出店もあり活気のある高等部祭となりました。

生徒たちは高等部祭という舞台で自分の役割をしっかりと果たし、心を込めて「おもてなし」を行うことができました。保護者の皆様をはじめ、多くの方々にご参観いただきましたことに心より感謝申し上げます。ありがとうございました。【高等部主事 森 一也】



～閉会式～



1 学年
「高1まこよう どうでしょう」



2 学年
International market
「MA KO CA」



3 学年
「いとしのマコー」

寄宿舎 クリスマス会

今年度早々と令和5年12月4日にクリスマス会が寄宿舎で行われました。

クリスマスケーキを皆で食べ、キャンドルサービスでは舎生2名が天使の装いで登場してくれました。お楽しみタイムではサンタやトナカイに扮した職員によるハンドベルやダンスで盛り上がりました。この後は待ちに待ったサンタの登場!校長先生がサンタになり、西片先生トナカイがソリをひっぱりマライアキャリーの曲で皆の前に登場。校長先生のすてきなダンスで舎生も職員も大いに盛り上がり楽しい一時でした。

最後に部屋ごとに映したクリスマス動画を視聴して、無事終わることができました。【寄宿舎 高木 里奈子】



1月行事予定



1	元日
月	学校閉庁日
2	学校閉庁日
火	
3	学校閉庁日
水	
4	
木	
5	
金	
6	
土	
7	
日	
8	成人の日
月	
9	
火	
10	
水	
11	
木	
12	
金	
13	
土	
14	
日	
15	
月	
16	
火	
17	
水	
18	3学期始業式（11:30下校）
木	
19	自立活動相談 PTA事務局会議
金	
20	
土	
21	
日	
22	小1)二計測 全校集会週間（～26日）
月	
23	小2)二計測
火	
24	小3)二計測
水	
25	金曜日課 小4)二計測
木	
26	高等部入学者選考検査 木曜日課
金	
27	
土	
28	
日	
29	小5)二計測 避難訓練 舎)冬季防災オリエンテーション
月	
30	小6)二計測
火	
31	校外学習（高3）
水	

※予定の変更は都度連絡いたします。

冬期休業中の学校への連絡について

本校への電話連絡は可能な限り8時～17時の時間帯におかけいただきますようお願いいたします。

令和5年12月29日(金)～令和6年1月3日(水)は学校閉庁日となります。

●学校代表：011-581-1782

第2回いじめアンケート調査の結果について

10月の下旬から11月にかけて、第2回いじめアンケート調査を実施しました。今回は53名の方から回答をいただき、いずれもいじめの発生は認められませんでした。第1回調査の結果と合わせて、いじめの発生が認められなかったことにつきましては、日頃より、ご家庭、学校、デイサービス等の関係機関が連携し、児童生徒の安心・安全を守る取組を進めている成果と考えており、保護者の皆様、関係機関の皆様には、心より感謝を申し上げます。

本校のいじめ防止基本方針は、学校のホームページで確認することができます。改めて内容をご確認いただき、日常的な見守り等、引き続きご協力をお願いいたします。

なお、いじめ（疑い）を受けた、もしくはいじめ（疑い）を見たなどの状況がありましたら担任等に相談いただくか、直接相談しにくい場合には以前お知らせしました「真駒内養護学校・自殺予防相談フォーム」をご活用ください。よろしくお願いいたします。

（生徒指導部 中山 慶一）

<真駒内養護学校・自殺予防相談フォーム>

